



関西弁熟女3人に 寝取られた彼氏



さくらちゃん、
今度の文化祭の
模擬店のことなんだけとさ…。

なんか…
ありましたか……？

あ…いや…
予算計画書の…
提出というか……。

期限とつくに過ぎてますよ。
気をつけてくださいね。

会計係

→

何この子感じ悪！
早く行こ！

悪いのは
あんたでしょ…。

さくらー！

一緒に帰ろ……？

りんたろうくんだ……。
今日も可愛いな。

……

……

わっ……わかってるよ……。
急かさないでよ……。

行くよっ……！

あの二人……
付き合ってるらしいよ。

りんたろうくん、
さくらちゃんのこと
怖くないのかな……？



僕の顔…
なんか付いてる…？



さくら…？
どしたの…？



さっ…さっき
ごめんね…？
りっくん…。

怖かったよね…？

いやっ…
そんなことないよ。
大丈夫だよ……。



おてて、
ぎゅーっ…。

ぎゅっ

これ…
お詫びの印…。



皆の前だったから…
恥ずかしくて…
ついあんな態度…。

僕の彼女、さくらは
すごくキツイ性格だと
思われているが……。

僕の前では
すごくあまあまだ。

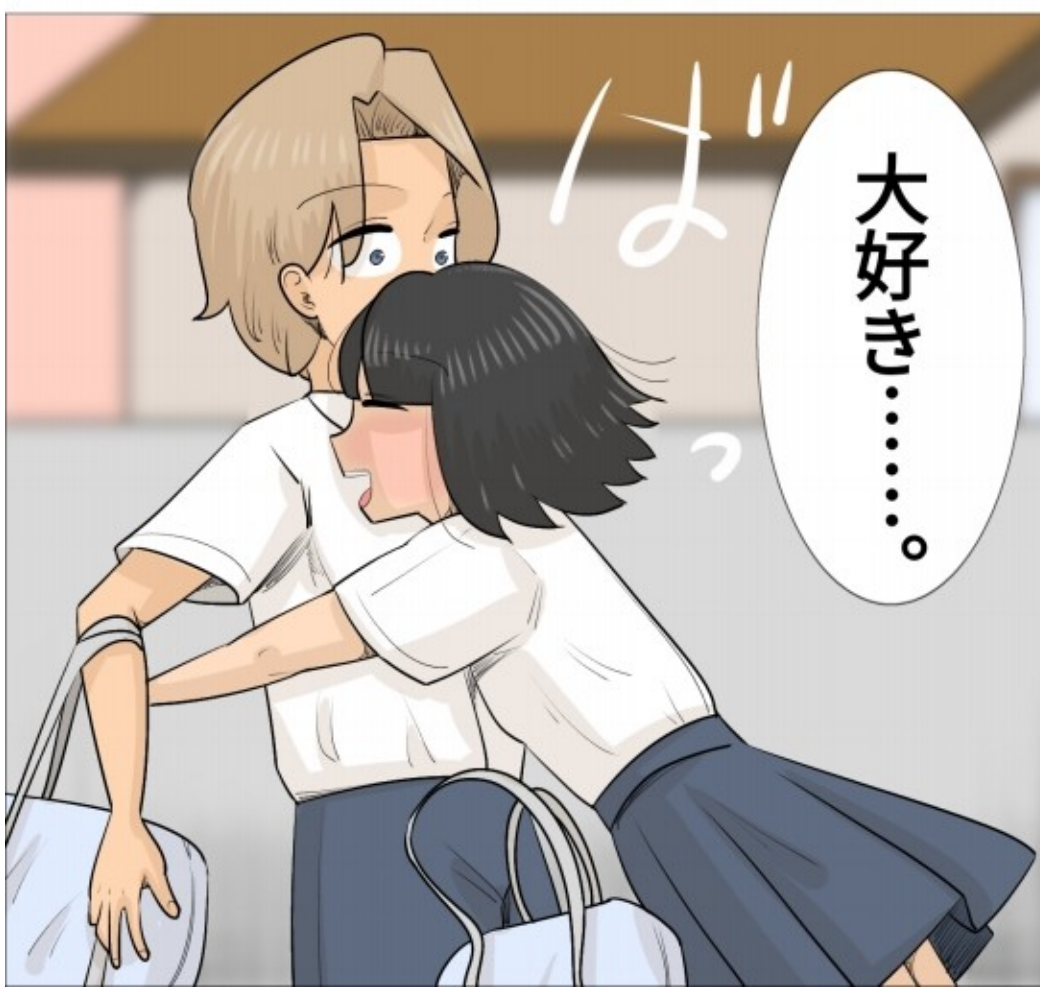
さくら…そういうば
進学のことなんだけとさ。

うんー？

関西の方の大学に
なりそうなんだ…。

えっ…？
そうなの…？

私達…離れ離れに
なっちゃう……。



はあ…今日から…
大学生活が始まるな！

ガチャッ

しっかりと勉強、バイト…
頑張らないと…。

りんたろう…くん…？

はじめまして…
このアパートの大家です…。

わからんことあったら、
何でも聞いてなー？

あっ…はいっ…
ありがとう
ございます…。

ジョーッ

かつ関西弁だ…。

そういえば、
まだこのアパートのことで
説明したいことあんねんけど
今夜、部屋に行ってもええかな？

あっはい…。
大丈夫ですよ。

なんだろ、
説明って。

それで話なんやけどさ
結論から言つと
家賃の値上げしたいねん。

ふふふふ

えっ…値上げて…。
困りますよっ…まだ
契約したばかりなのにつ…。

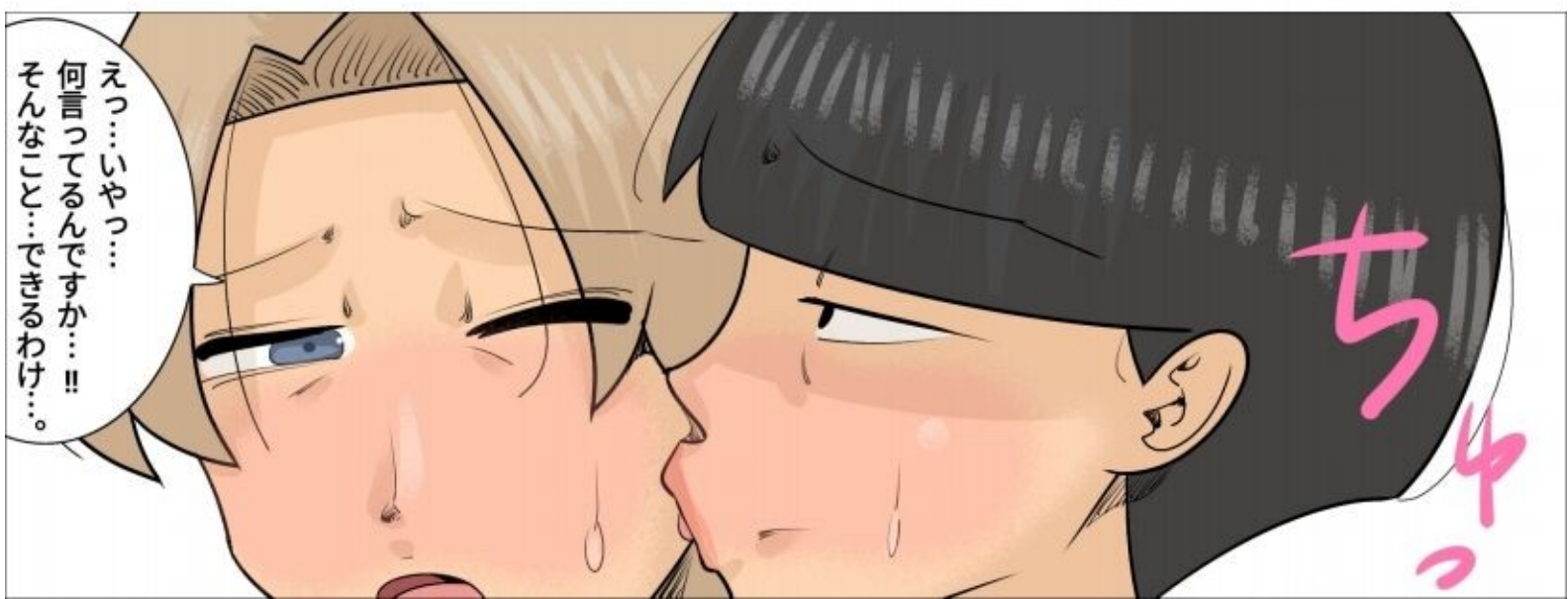
すまん…契約の時は
不動産屋が言わんほうが
ええ言うから
仕方なく黙っとってん。

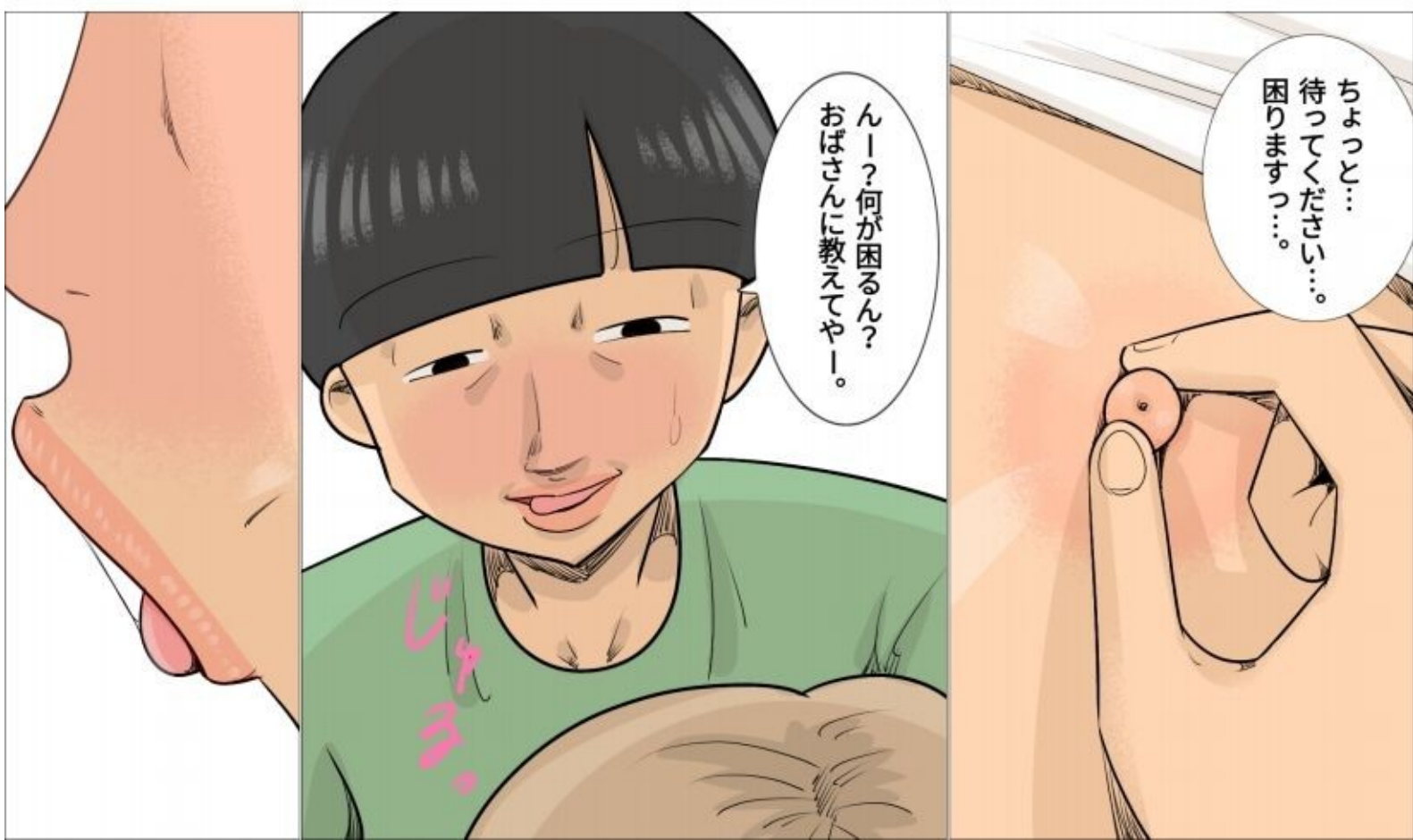
すっすいません…
僕も学生なんで…
家賃を急上げる
なんて言われても…

大丈夫。その辺は
わかってんねんで。
あんじょうやるさかい。
ただ…一つだけ言うこと
聞いてほしいねんけど……。

あれー？りっくん
どうしたんだろー。
毎晩電話しようねって
言ってたのに…。

もう寝ちゃった
のかな…。









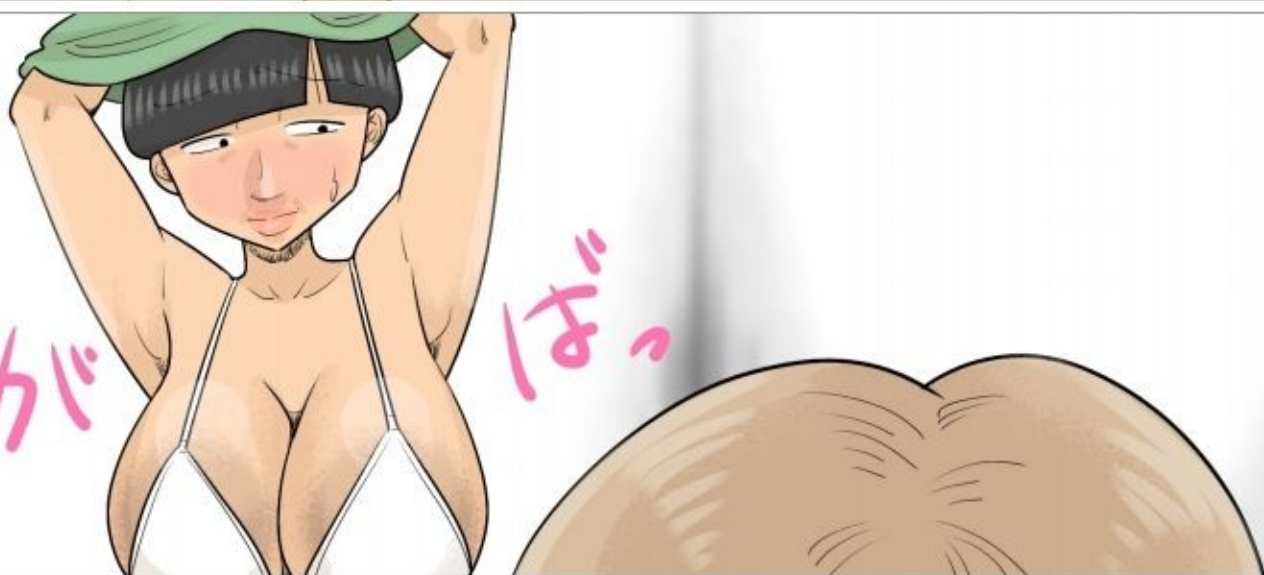
いめん…。やべえ…。
僕…僕……

さくらのこと…
裏切っちゃったかも…
しれない…。

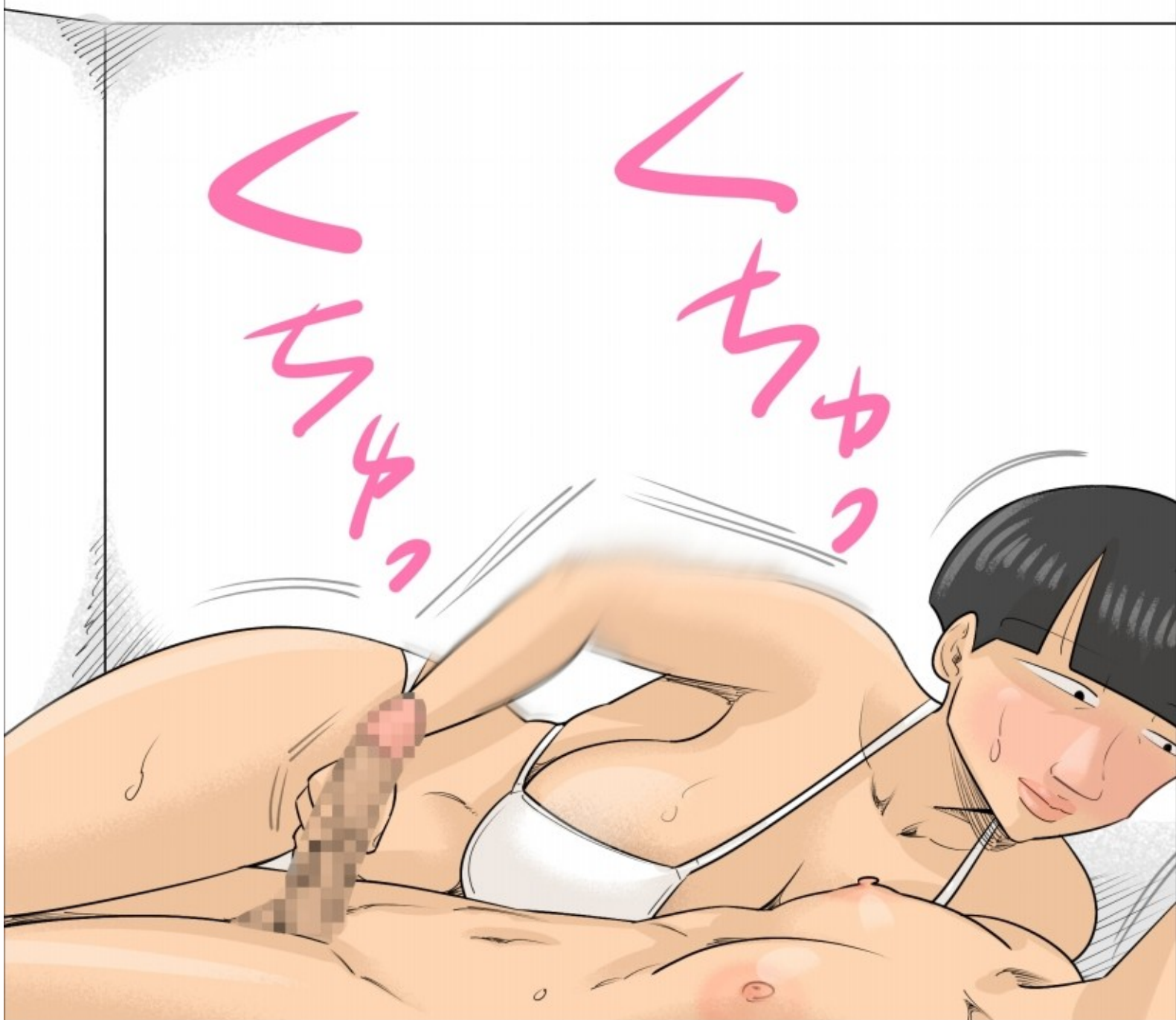
ちゃっ
ちゃっ
ちゃっ



が
ぼっ







やめてっ…ください…。
僕は…ほんとに…
そんなつもりじゃ…。



気持ち良いやろ？

うふふ笑
おばさんに添い寝されて
おちんちん、しこかれて…
赤ちゃんみたいやん。



そうか…
イケメンやもんね。
りんたろうくん…。



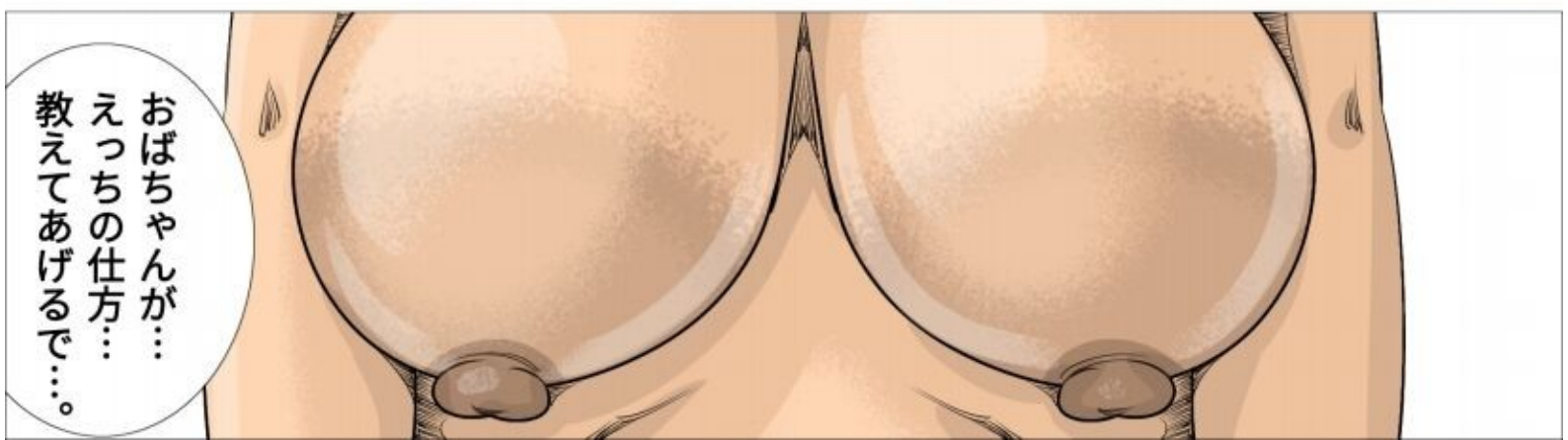
りんたろうくん…。
彼女とかおんの？

あッ…
いっますけど…。

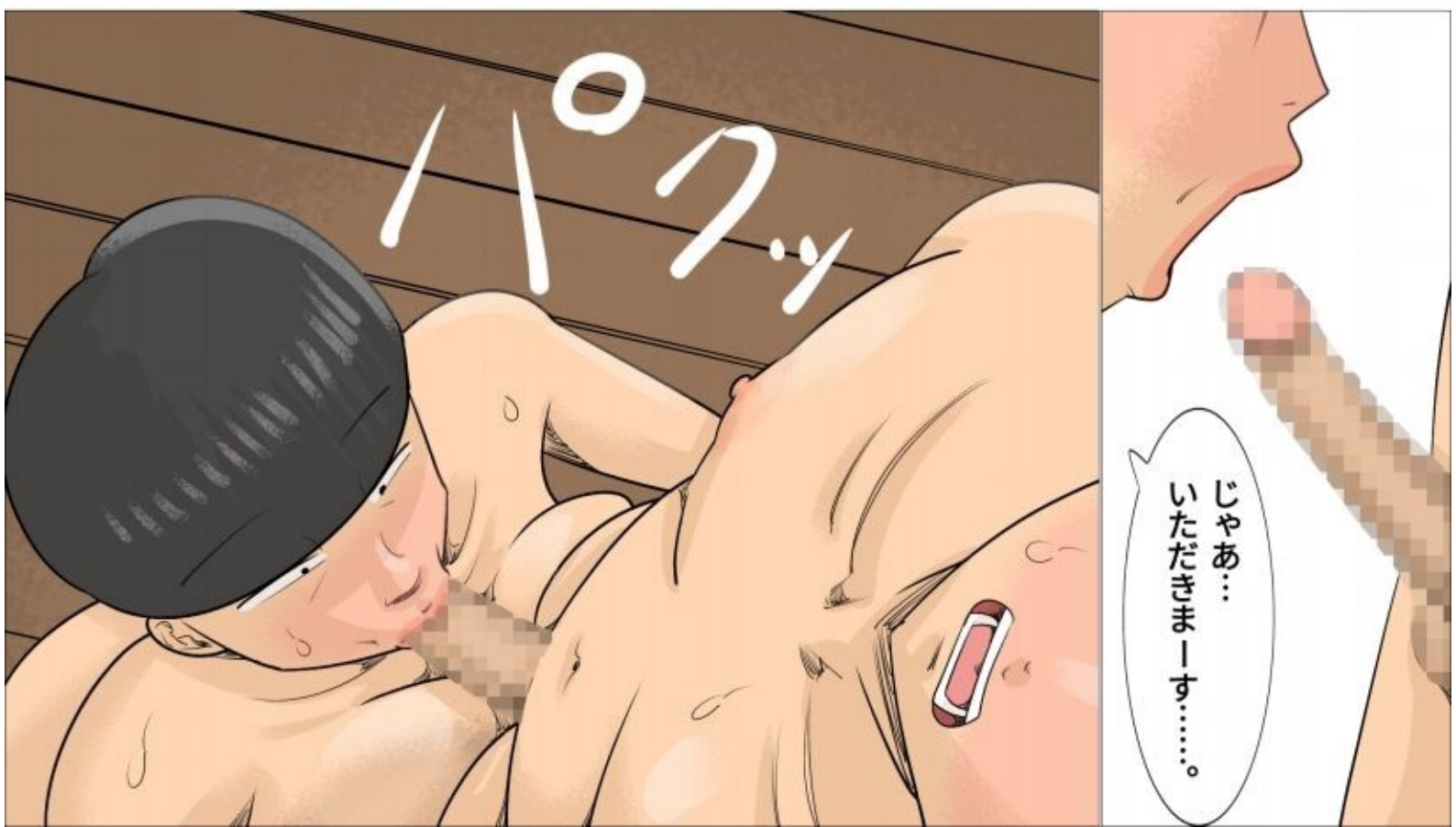


でもね…若い子も
いいやろうけど…。

おばさんみたいに…
年取った女のほうが…
えっちも上手いし…
体の触り心地もええんやで。



おばちゃんが…
えっちの仕方…
教えてあげるで…。



あつ…僕今…

こんな裸にされて…。

ちゅっ

こんなおばさんに……
股間…なめられてる……。

どや………おばちゃんのフェラ……
すこいやろ…これされたら、
皆、すーぐ出してしまっやで。

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

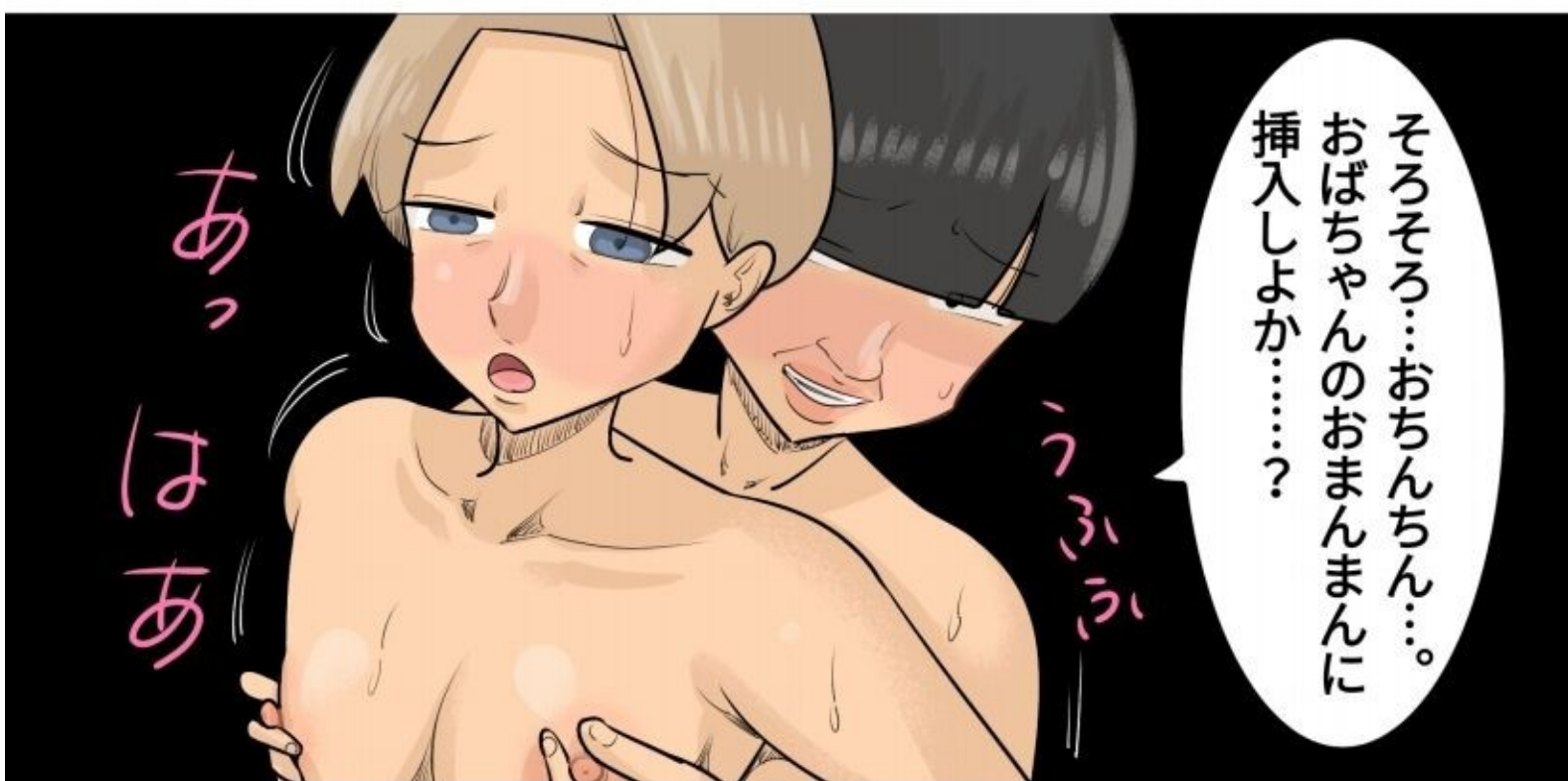
ちゅっ

おばちゃんもええなって
思ってきたんちゃうの……？

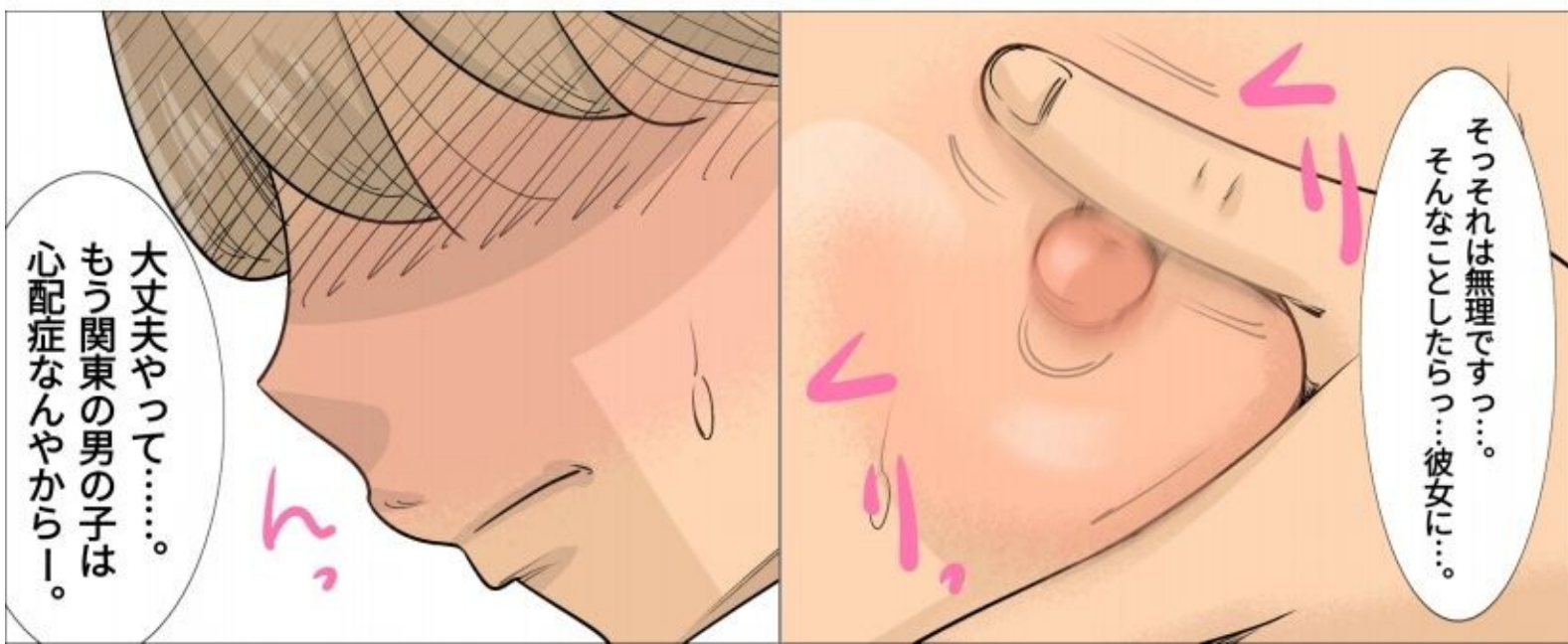


うふふ…笑
よう我慢できたね？
りんたろうくん…。

やっ…やめてっ…。
もうこれ以上は……。

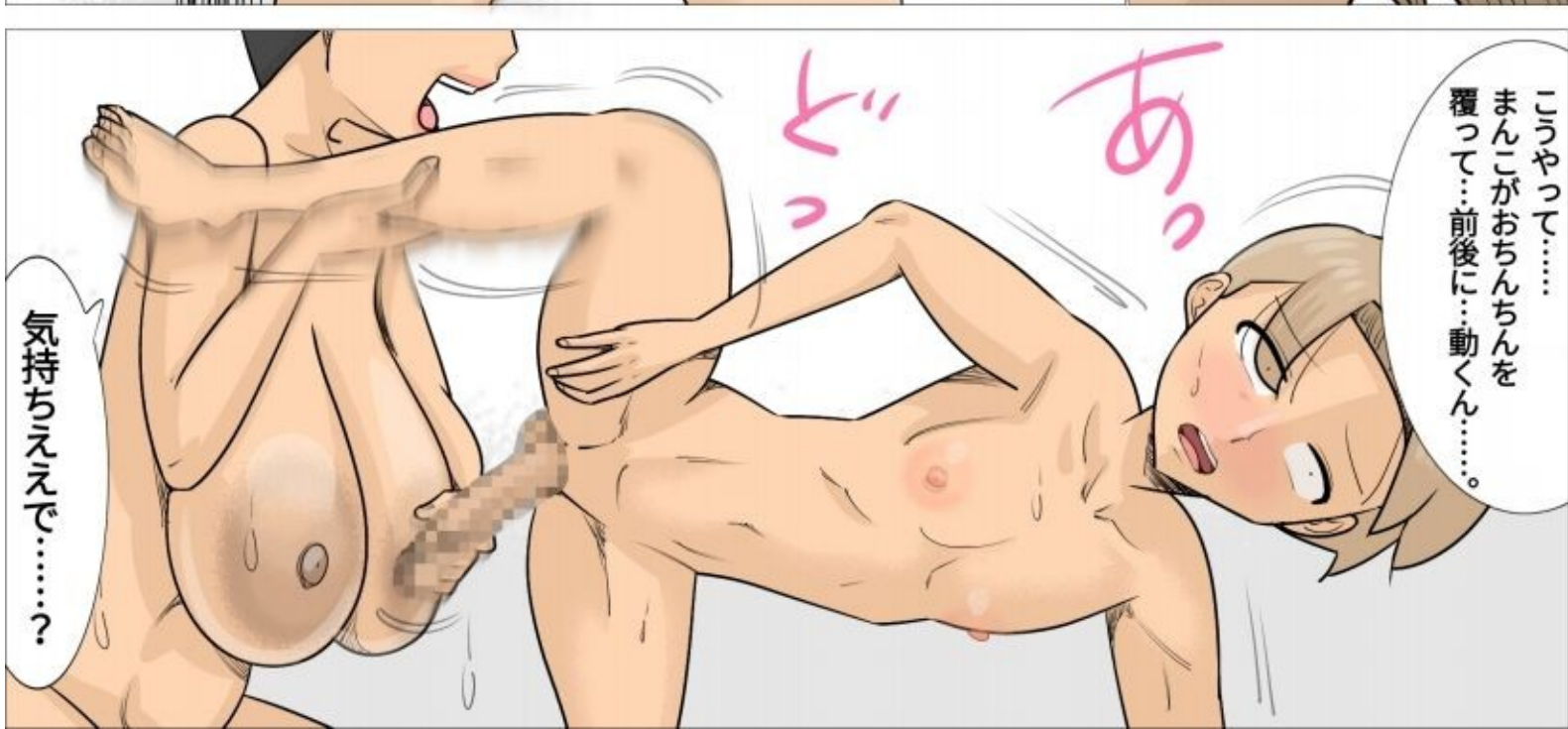


そろそろ…おちんちん…。
おばちゃんのおまんまんに
挿入しよか……？



そっそれは無理ですっ…。
そんなことしたらっ…彼女に…。

大丈夫やって……。
もう関東の男の子は
心配症なんやから！。



あつ...すっごつ...。
可愛ええ顔して
おちんちん、
おっきいな...自分...。



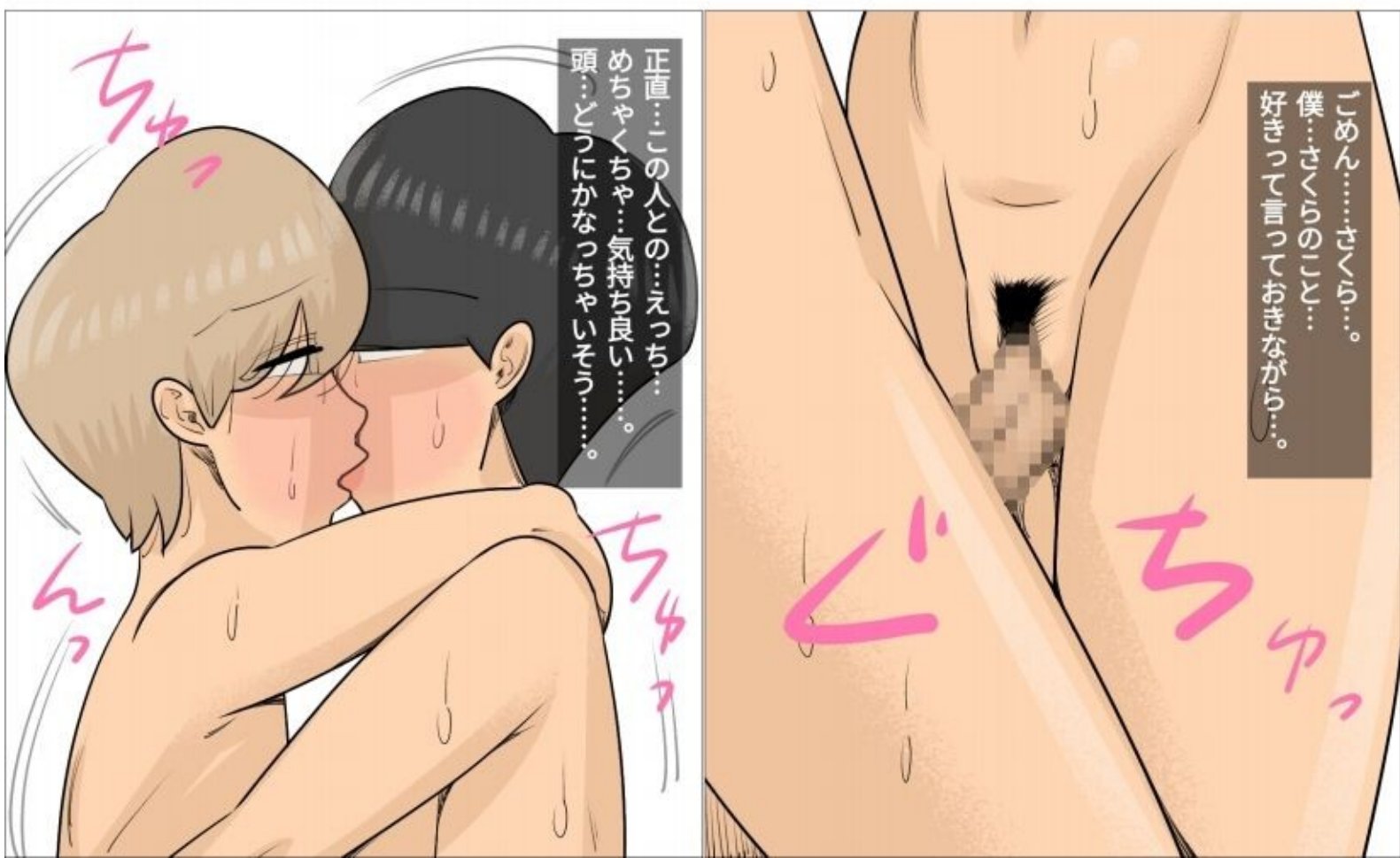
動くで...？



あつ...やばいっ...。
セックスって...
女の人の中って...
こんな感じなんだ...。









りんたろうくん…
中々出んね。こ
これはどーやー？



あっ…。
おばちゃん熟練の…
ピストンやでっ…んっ…。

やっ…やめてくださいっ…。
んっ…そんなことしたらっ…
いっちゃんいますって…。

まずいっ…この体勢…
逃げられない…。

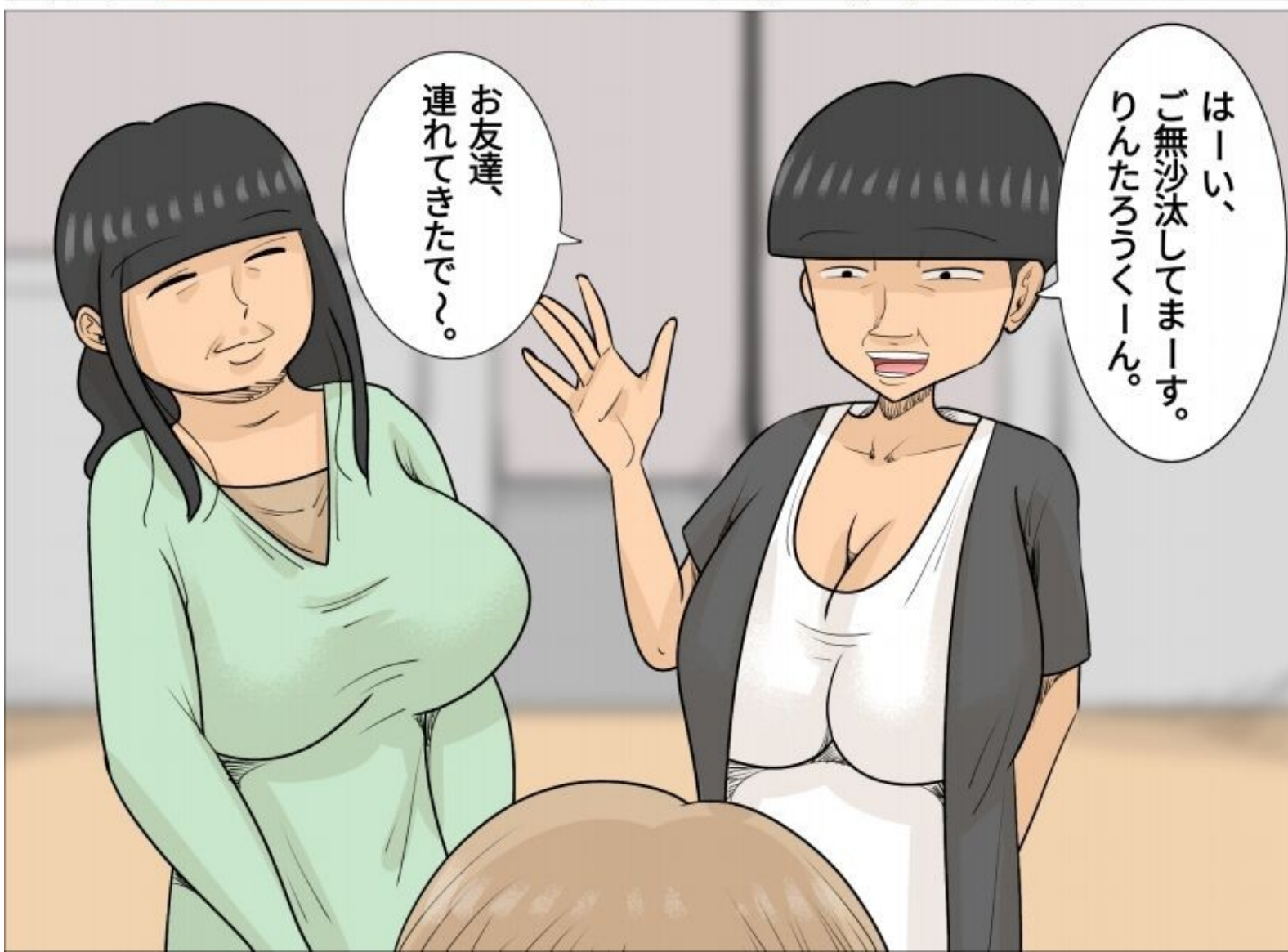


あーっ……うっ……。
……うっ……。



気持ち良かったわ。

どっ





えっ……。
どういう……
ことですか……？



ちよっと……待って……
話が……違うじゃないですか……。

ええやん、
そこのおばちゃんともうヤッたんやろ……？



私にも……
一発やらせてや……。

いやっ…僕はっ…
彼女がいるんでっ…

まだまだ家賃分、
体で支払ってもらわんとね。

じゃあ、私は行くわ。
ほならねー。

おん、わかったでー。
楽しましてもらっわ。

ちゅっ

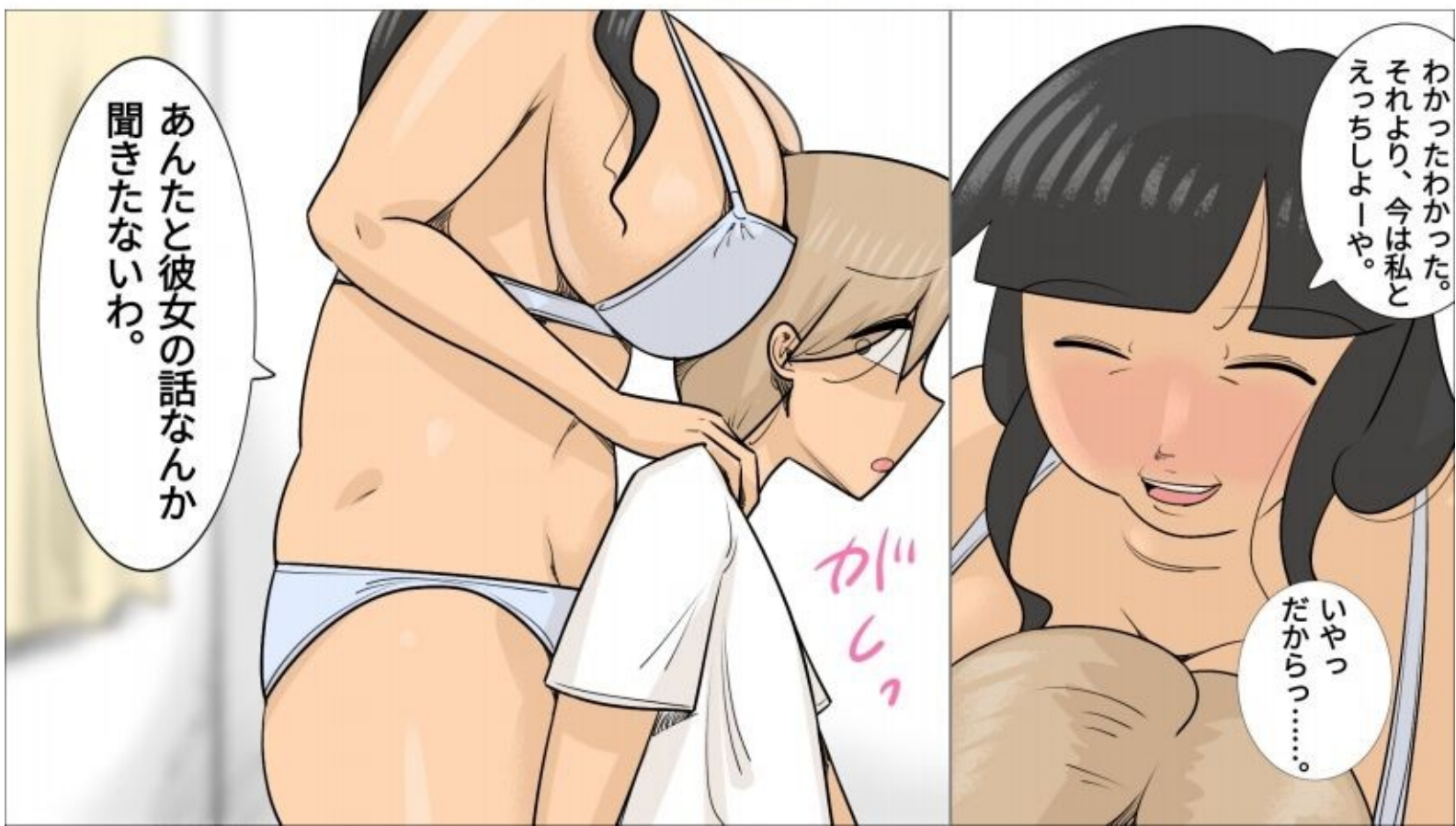
ほらっ…嫌がらんと
触ってや。
おばちゃん、寂しいわ。

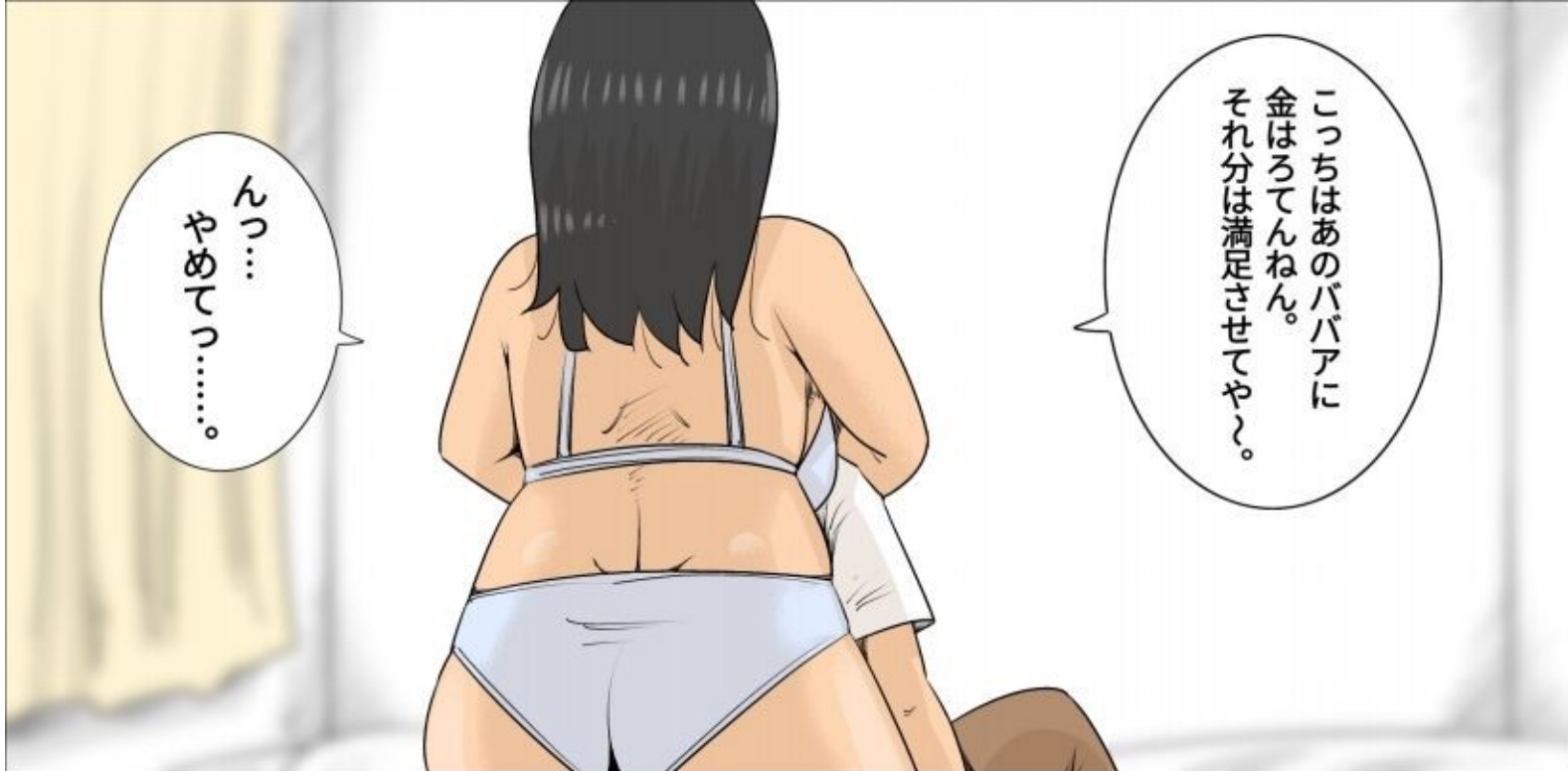
おにゅっ

やめてくださいっ…。
僕っ…触りたくないか…。

うそやーん。
あのおばちゃんと
えっちしたとき
ピンピンになってたって
聞いてるんやで。

むちゅ



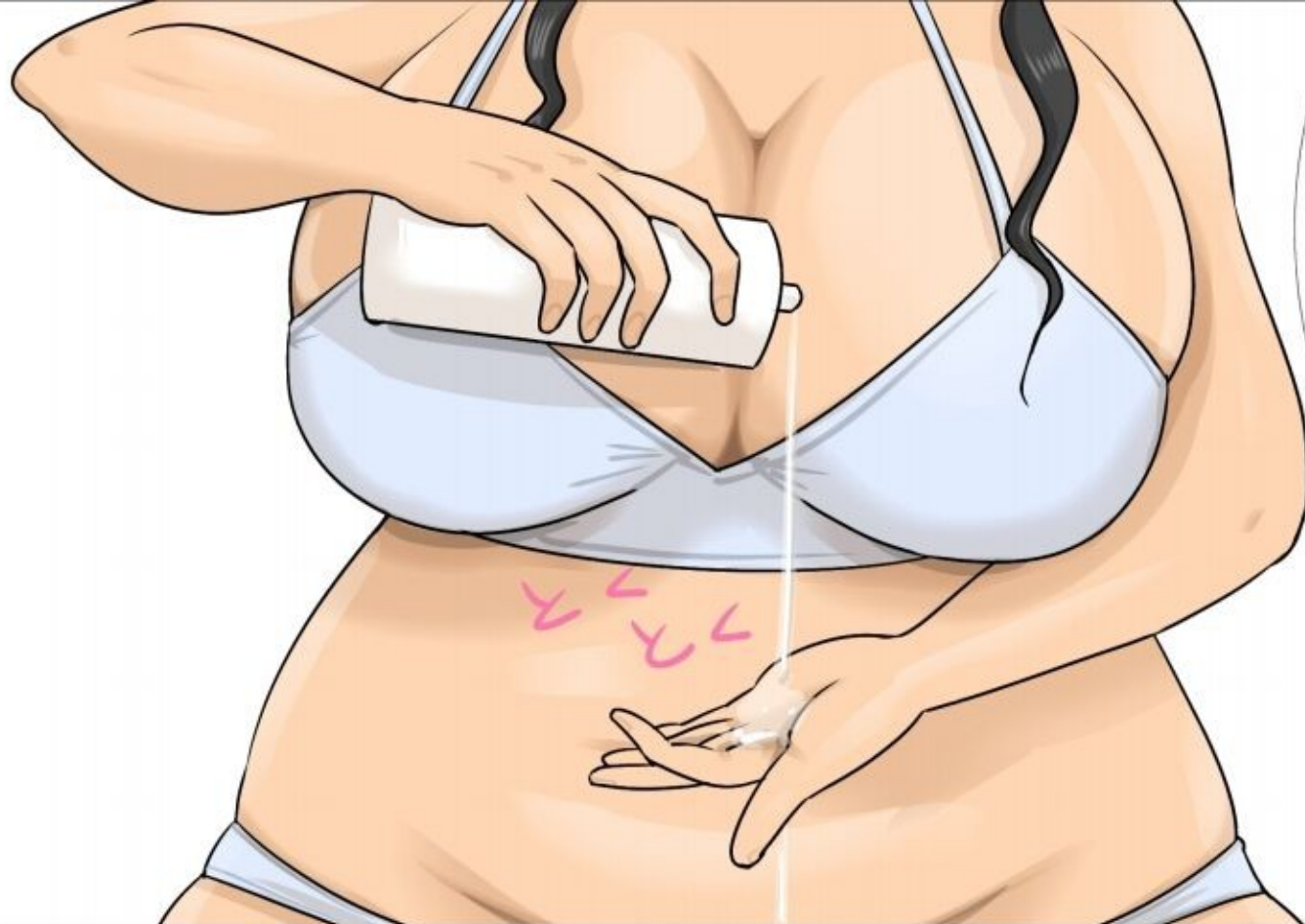




あれー？嫌がってた割に
もうビンビンやんか。
本当は嬉しいがってるんやな…。
いやらしいなー、自分。

いやっ…本当に
違うんですってば。

おばちゃん、気持ちよくなる
ローション持ってきたから、
塗ったるわ。



どやどや〜？
気持ち良くなってきたんちゃう？
でもまだ出したら、あかんで〜？

あ〜…ほひひ…。
ちゅひひ…

ちゅひひひ…。

ぐちゅっ

すちゅっ



えっ…さくらちゃんって
いうんや？ 自分の彼女。



そっ…そう
ですけど……。



いやっ…
それはっ…はあっ…。

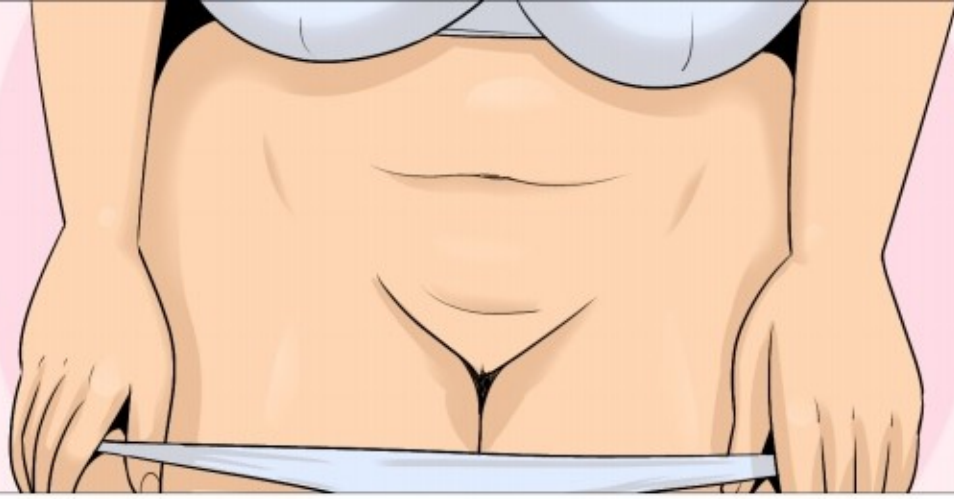
ちゅっ

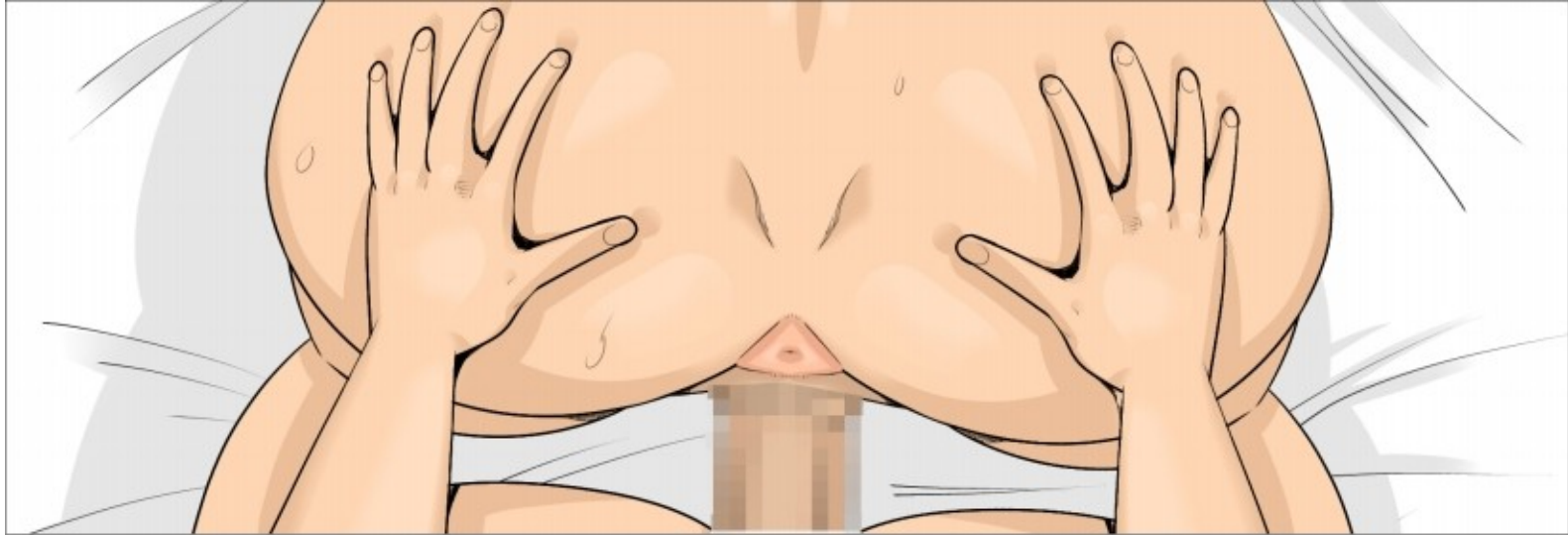
ちゅっ

ちゅっ

うふふふっ…冗談やって。
でもホンマに彼女のこと
好きなんやな……。







あっ……こんな好きでもない
女の人に……。
僕自分から……
挿入しちゃうなんて……。

おおっ……結構ええちんこ
してるやん……。



ねえ、なんでこの前
電話出てくれなかったのー？

ごっごめん……。
疲れて寝ちゃって……。

ホントにー？
遠距離になってさっそく
浮気したんじゃないでしょーねー？



そんなことしないよ。
僕には……さくらが
いるから……。

そう……？
ならいいけど……。

なんで……嘘……
ついちゃったんだろう……。

でも……言わない方が
いいよね……？
バレたら……やぐら……。

ぱ
ちゅっ

は
ちゅっ

ぱ
ちゅっ



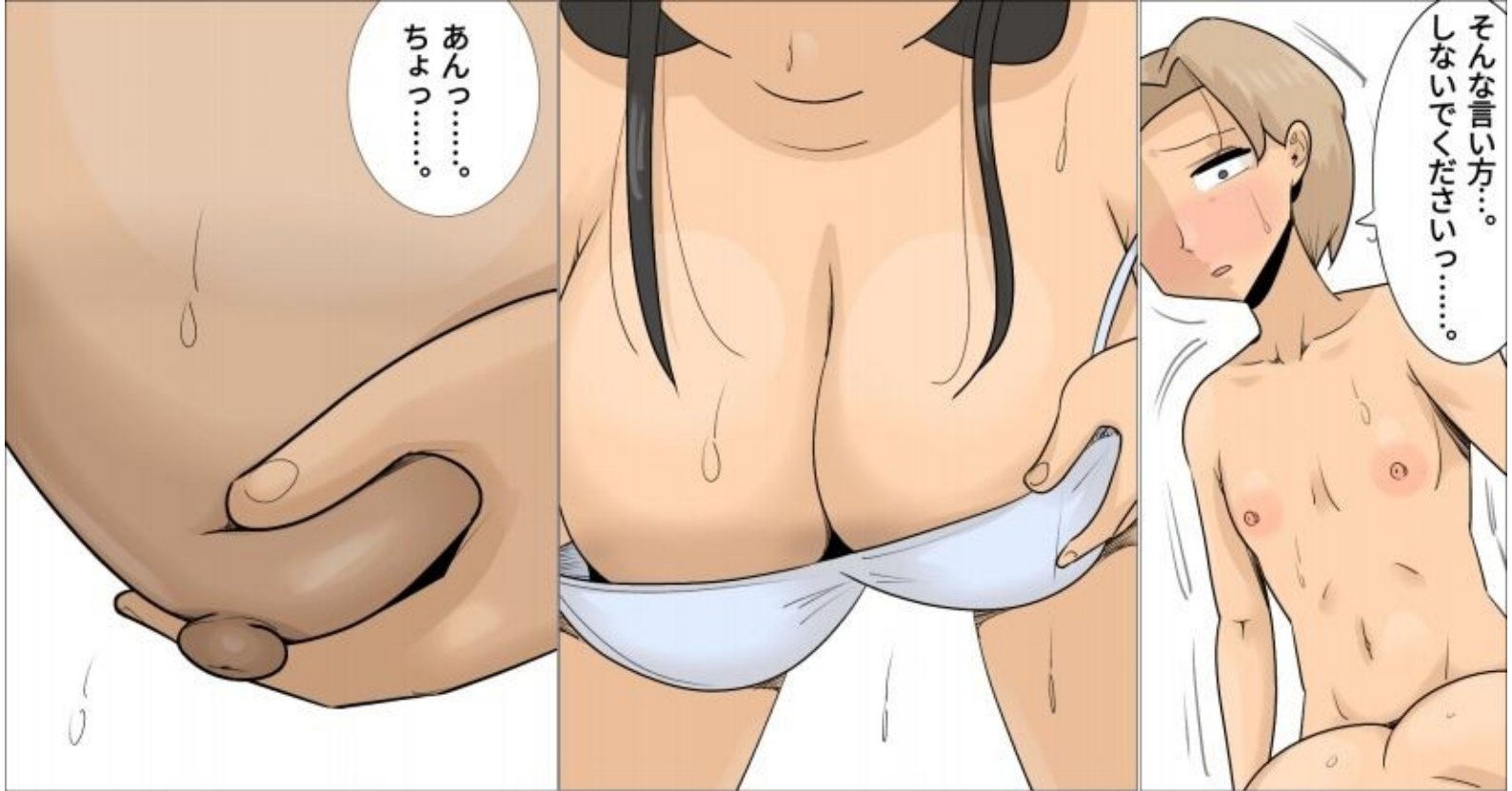
若い子はええね。
激しくて……。
元気あって……。

こんな体力ある彼氏と
えっちできる彼女は
羨ましいな……。

あ
はあ

ぱ
ちゅっ





あんっ……
ちよっ……。

そんな言い方……。
しないでくださいっ……。

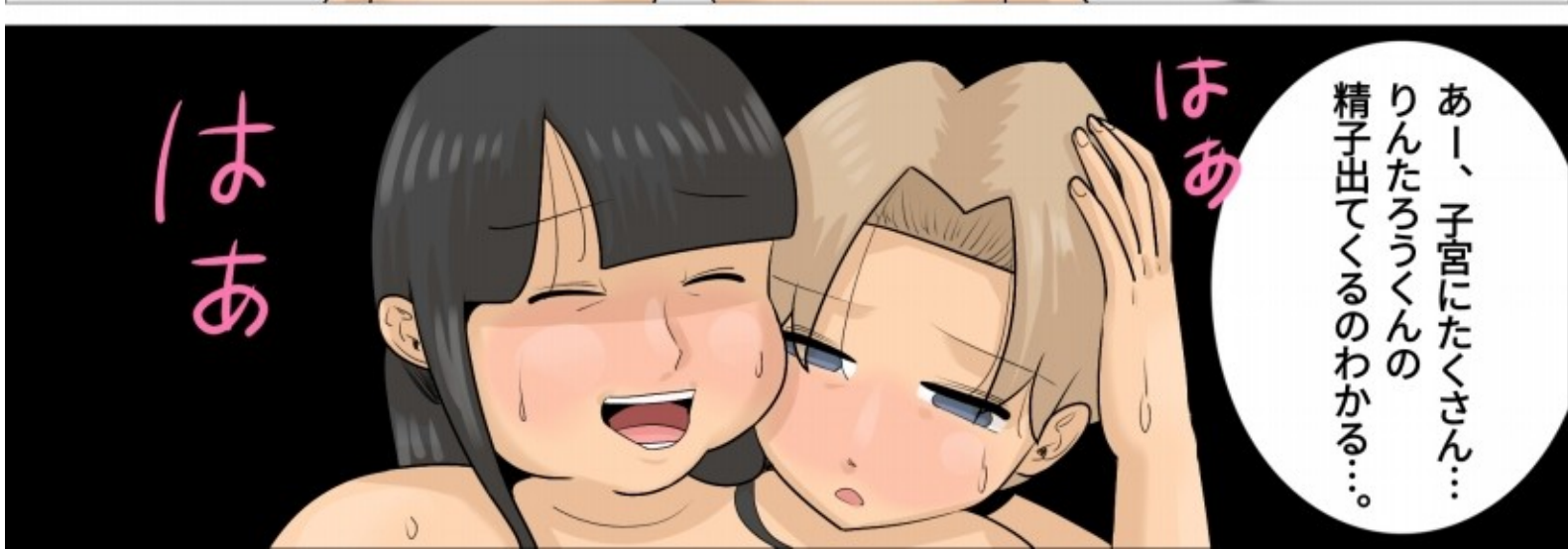


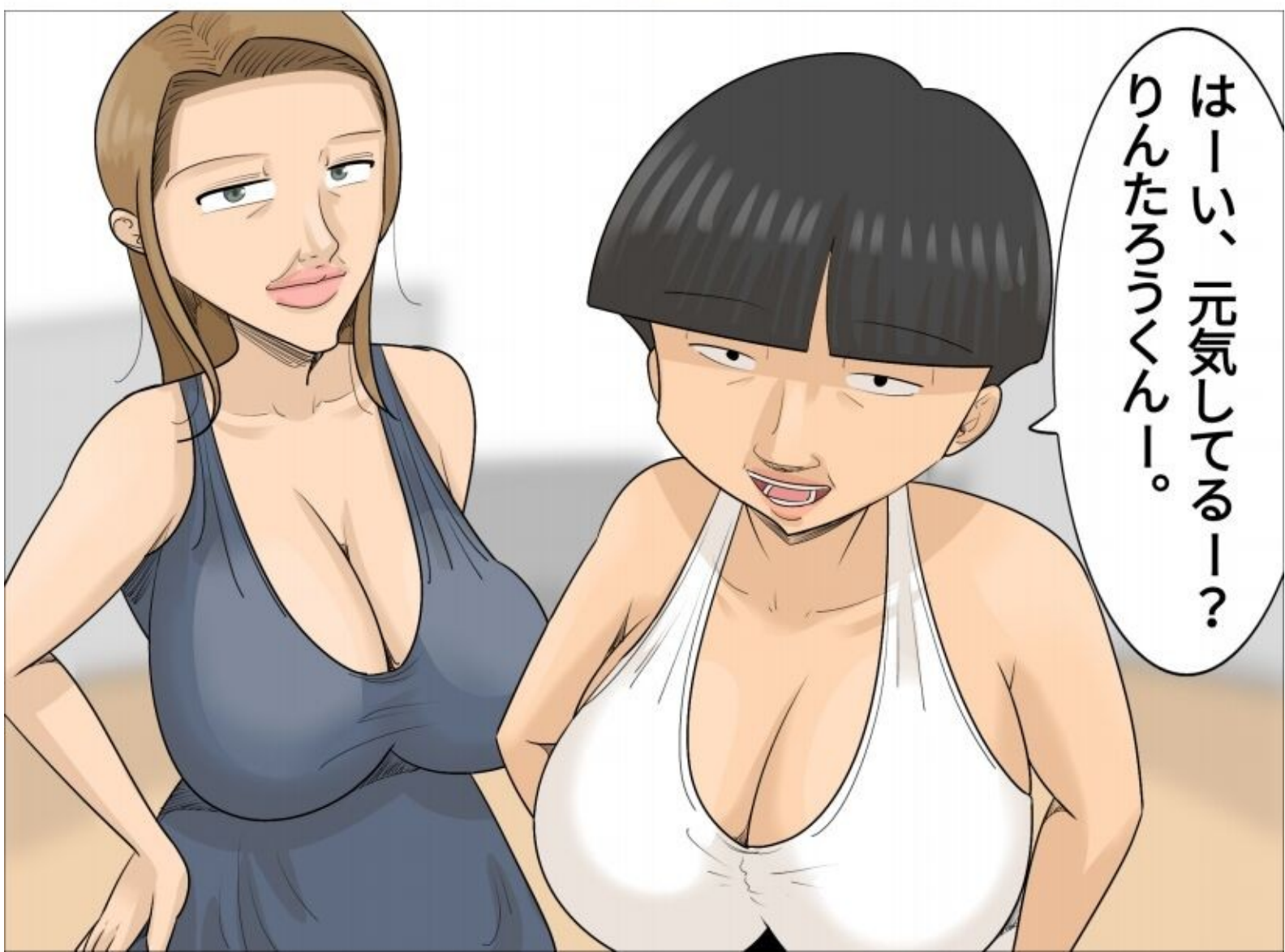
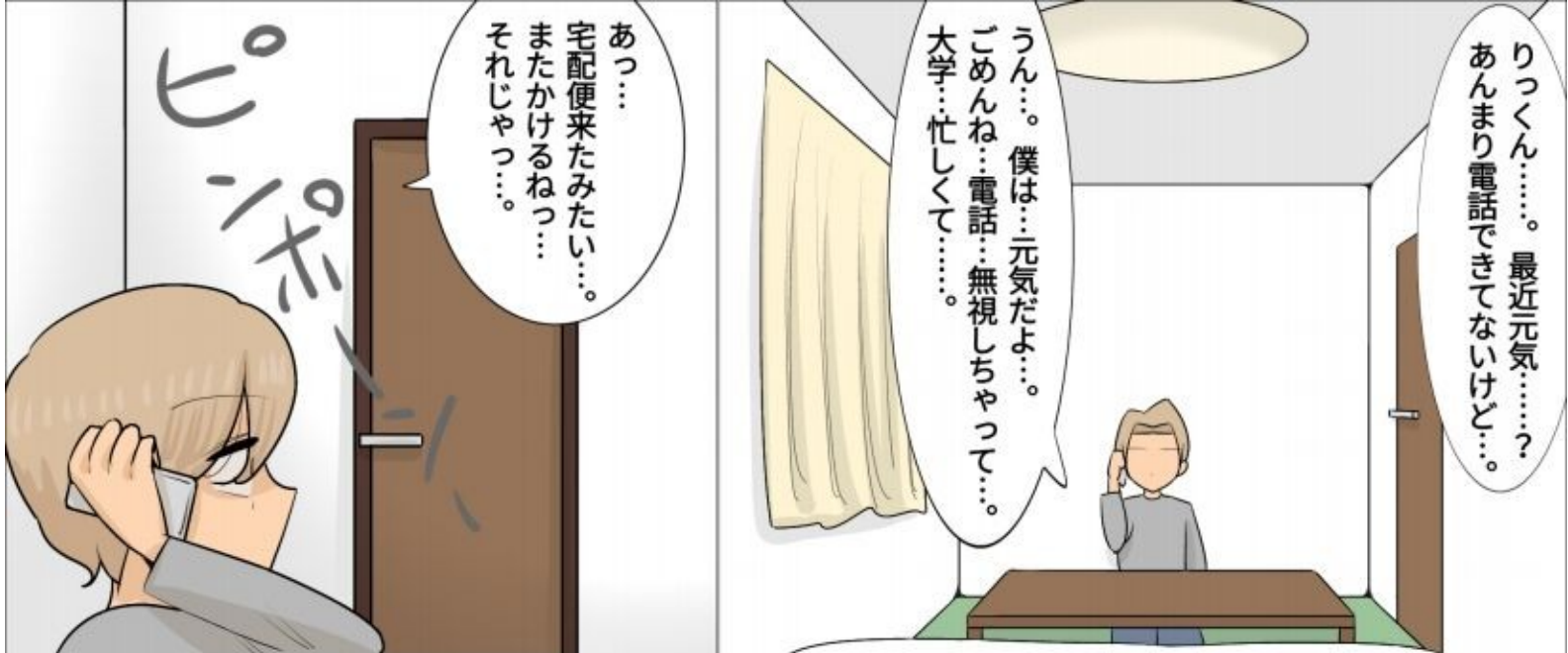
怒らんといてや〜。
そんなっ……
ちよっ……乳首っ痛いって……。

ぱちゅ
ぱちゅ

ぱちゅ
ぱちゅ

すっ……
すいません……。





何の用ですか……？

何ってまた例の…
家賃分の奉仕を……。

もう…
やりませんからっ…。

もう家賃分…きっちり
働いたつもりですっ…。

何より…僕には…
彼女がいるんですっ…。

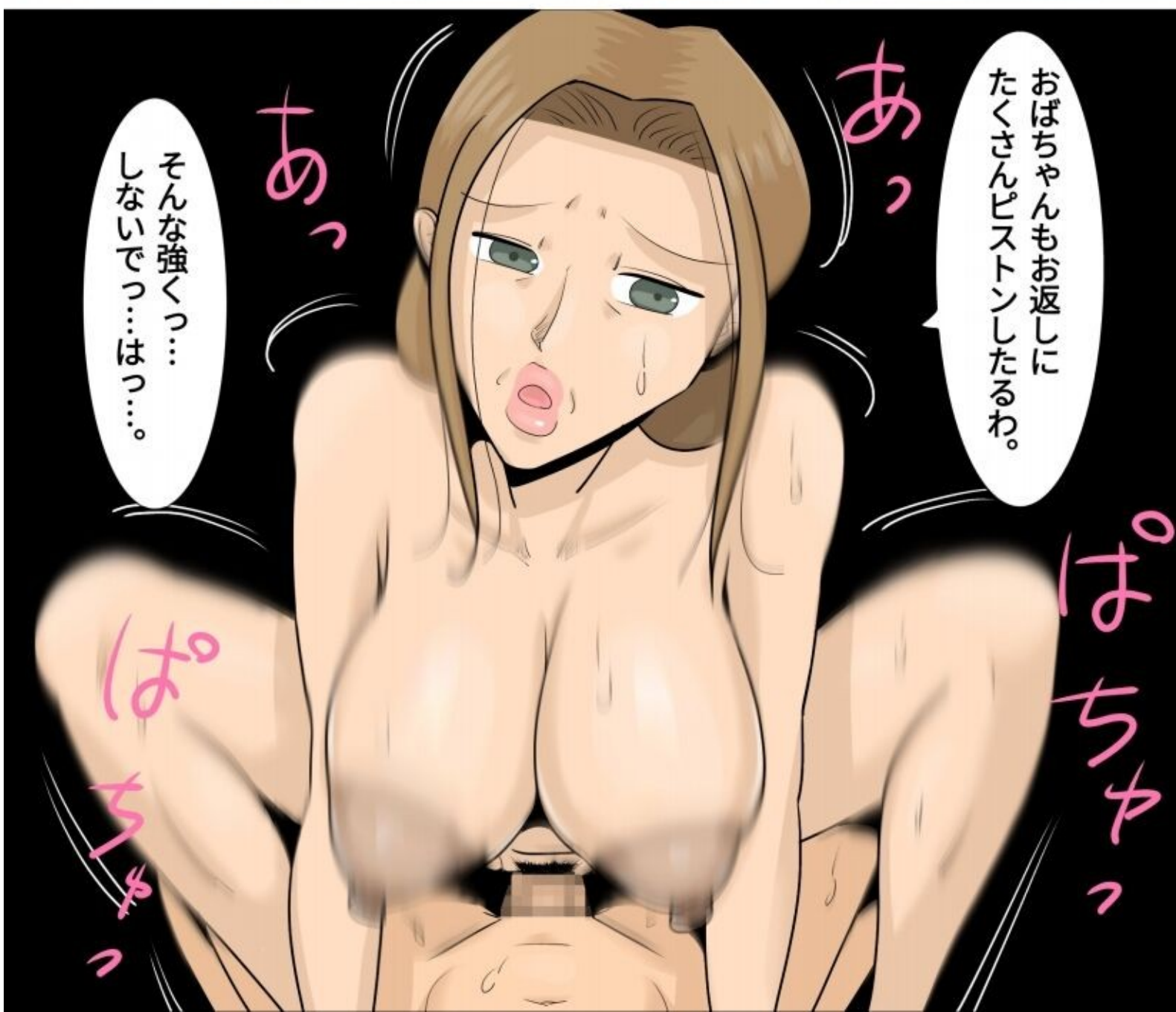
もう…ホントに…
やりませんから…。





りんたろうくんのちんぽ
ホンマにええわ。

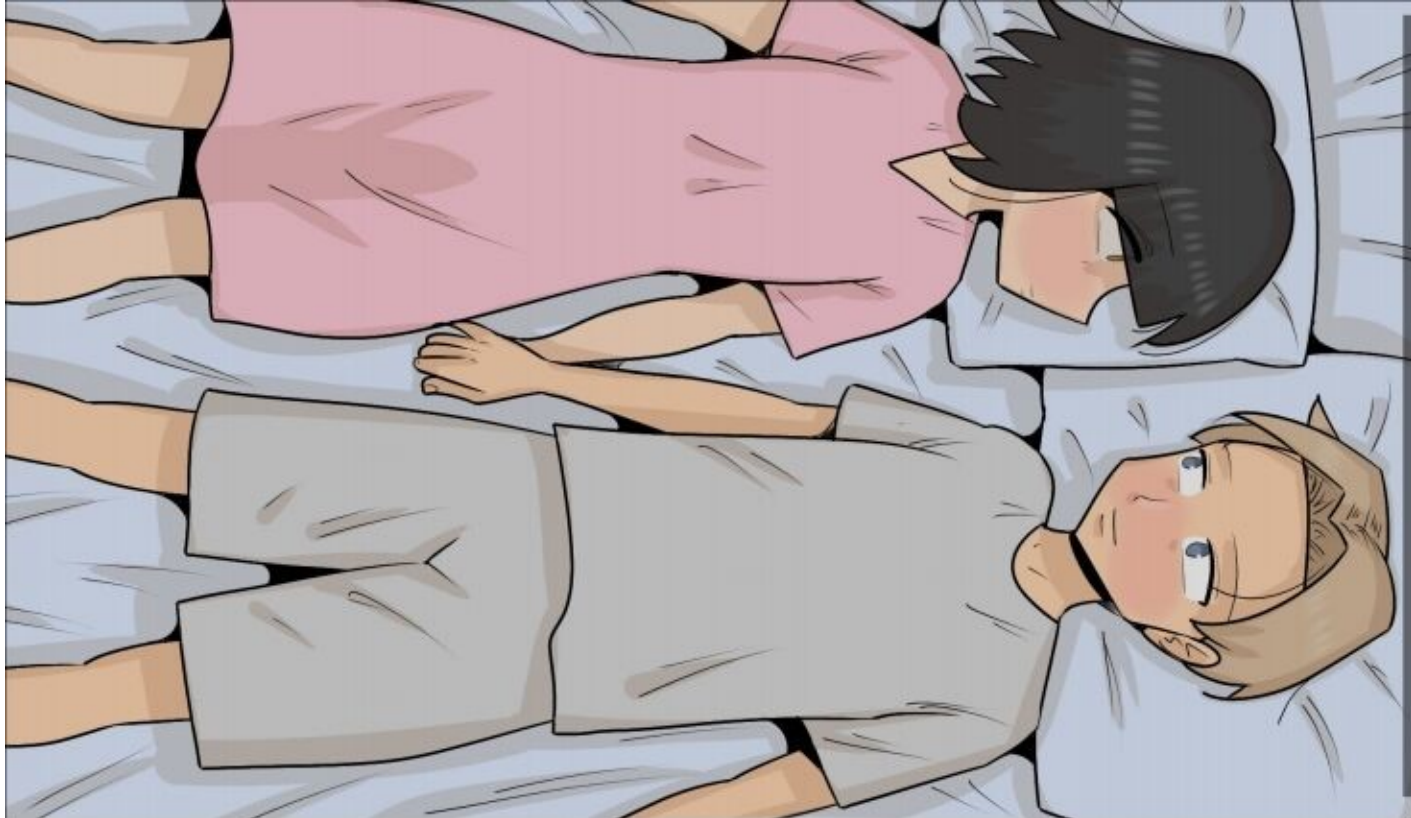
ありがとうございます。
おばちゃん、満足してるで。



おばちゃんもお返しに
たくさんピストンしたるわ。

そんな強くっ...
しないでっ...はっ...。

あんなに…彼女のことだけが…
好きだったのに……。



あーすごいわー。顔は可愛いのに…
ベッドの上ではすごいオスなんだな…
私の…セフレにならへん？

ぽ
ちゅっ

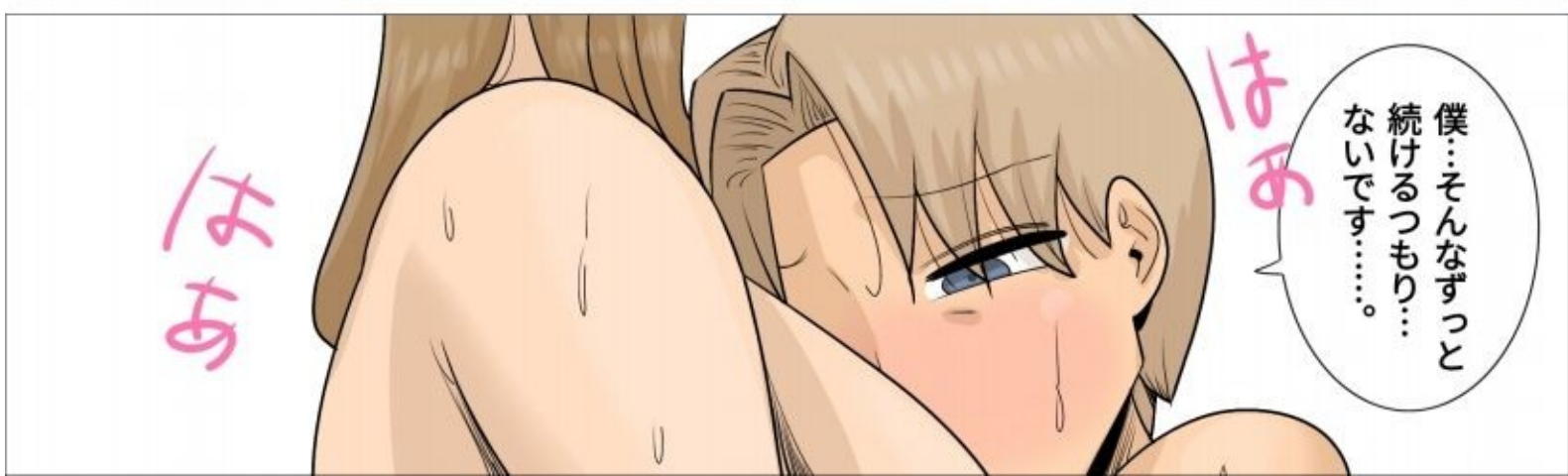
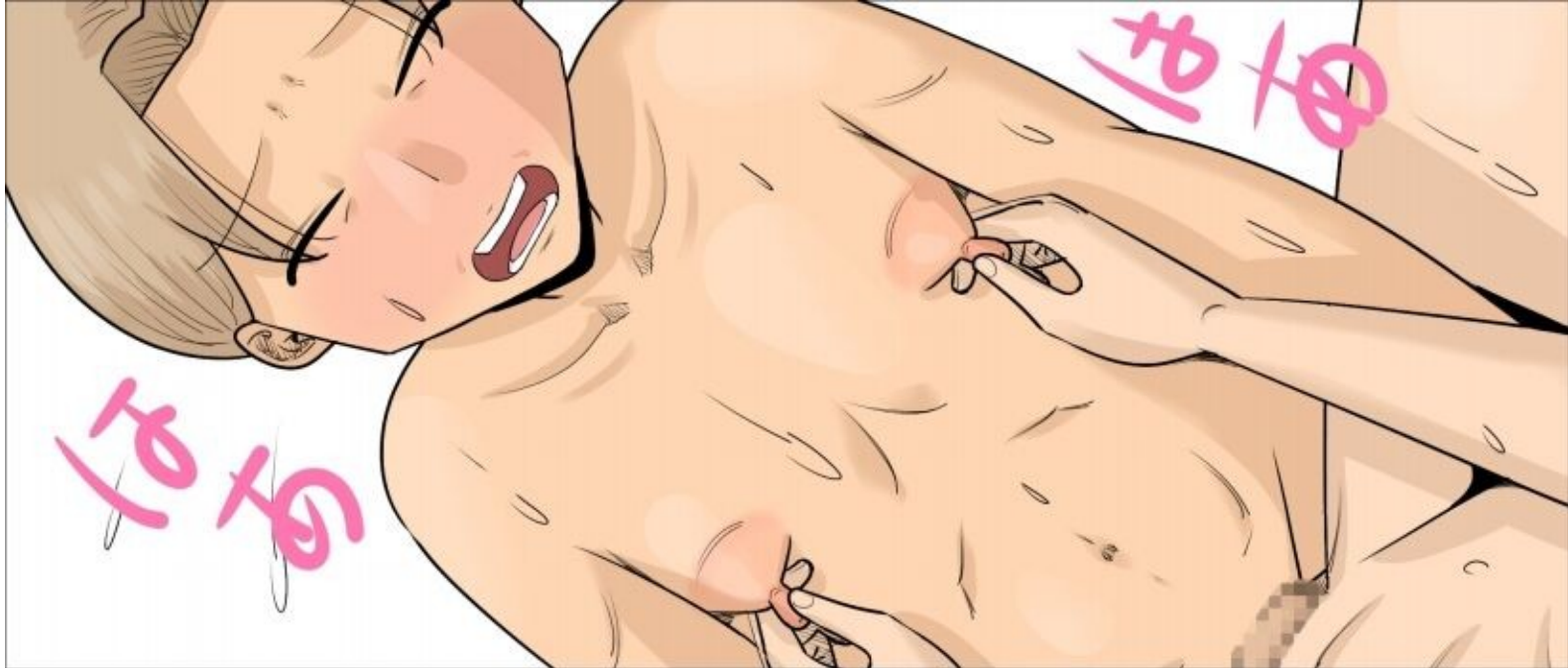
ぽ
ちゅっ

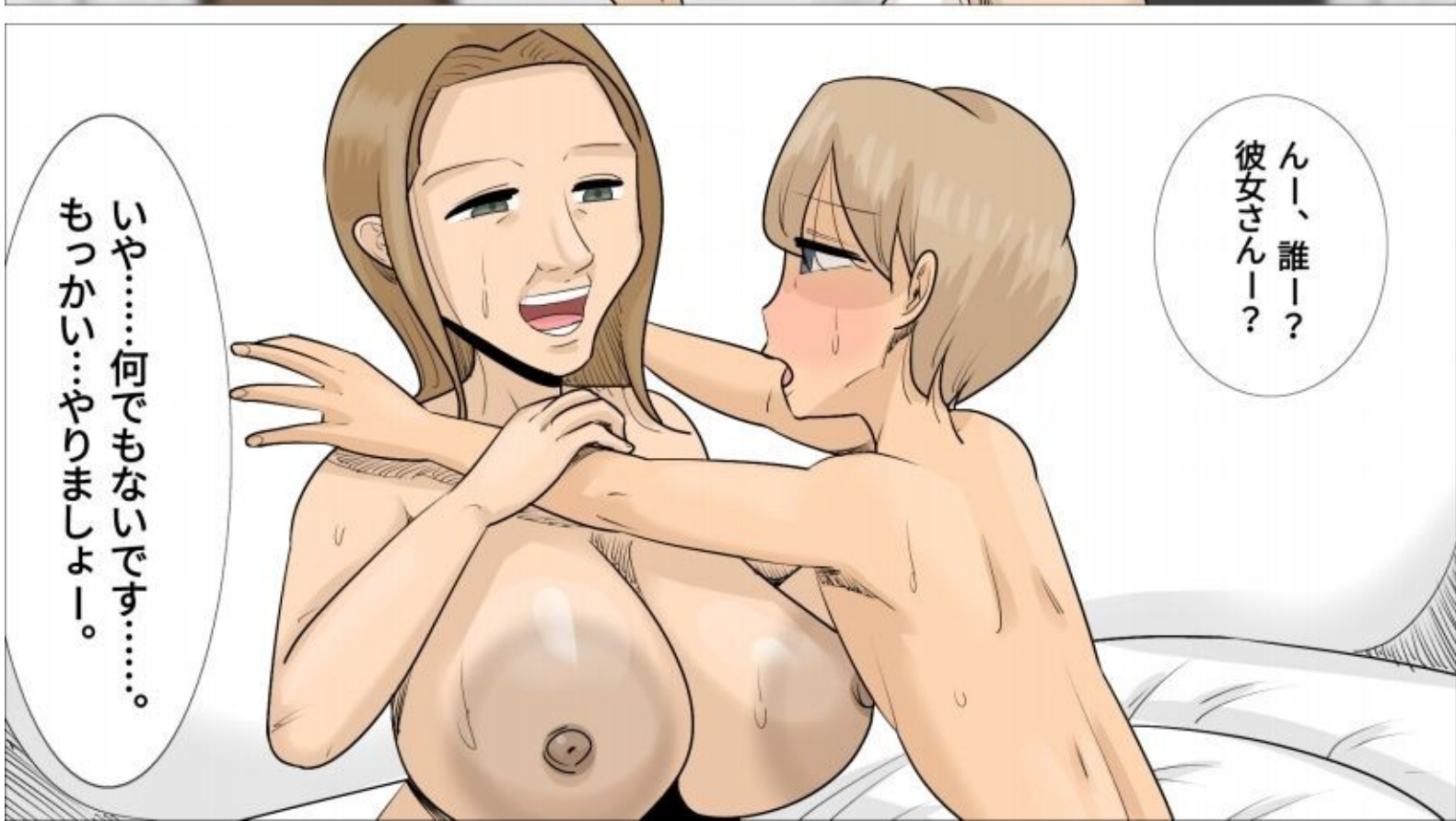
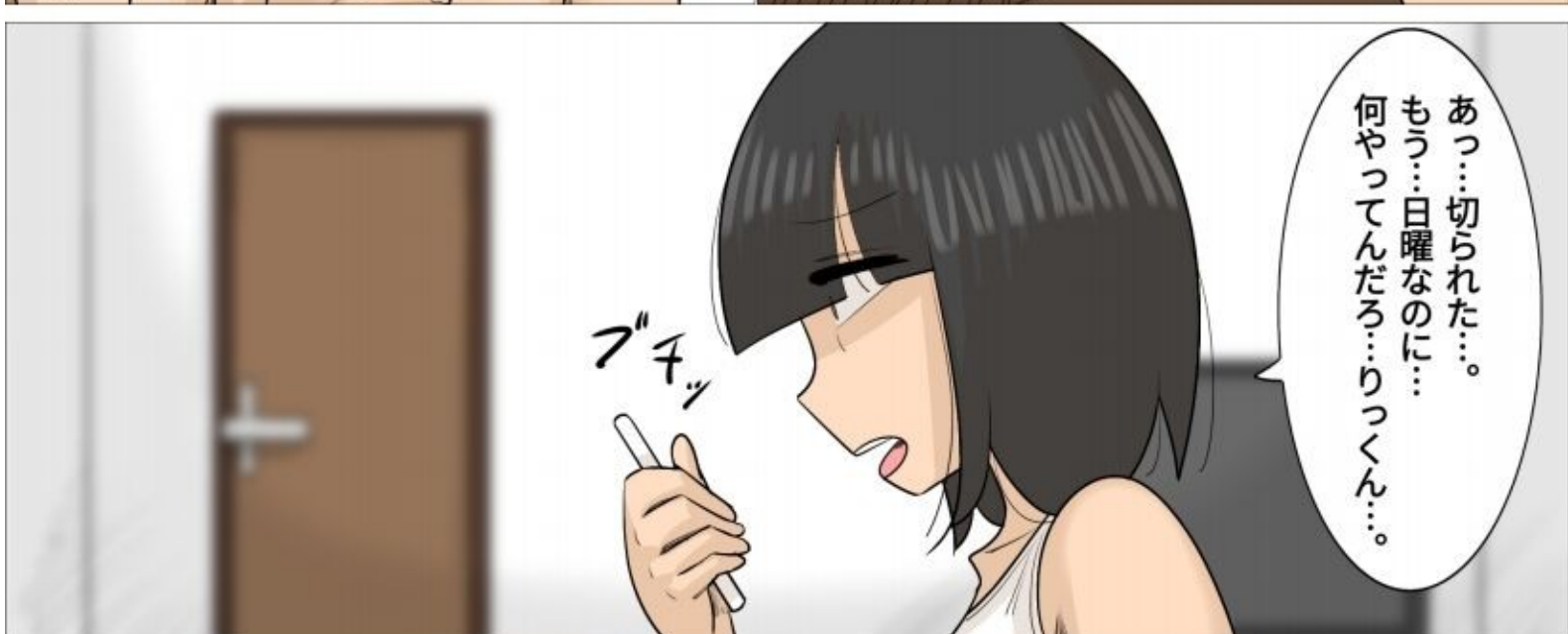
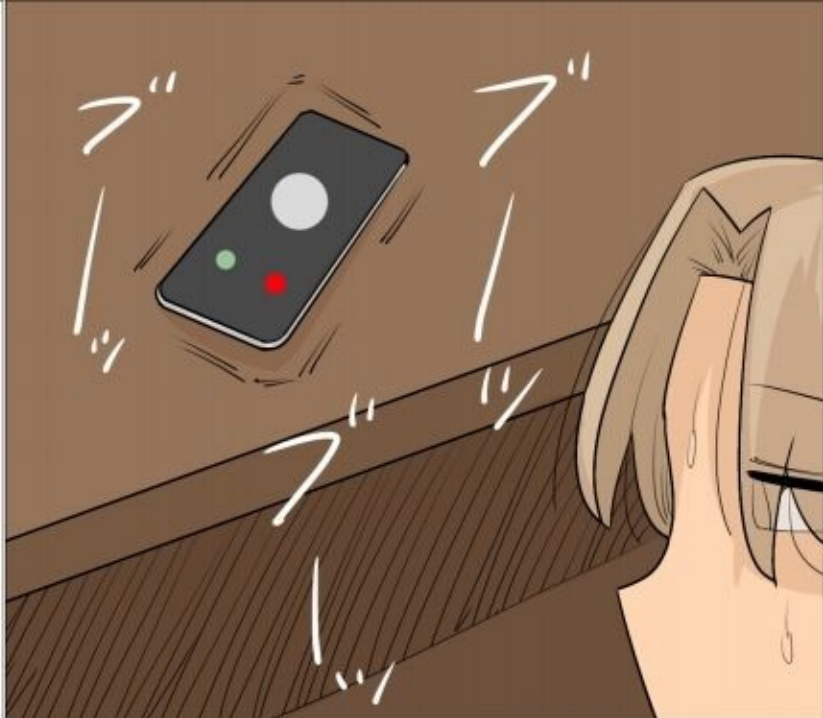
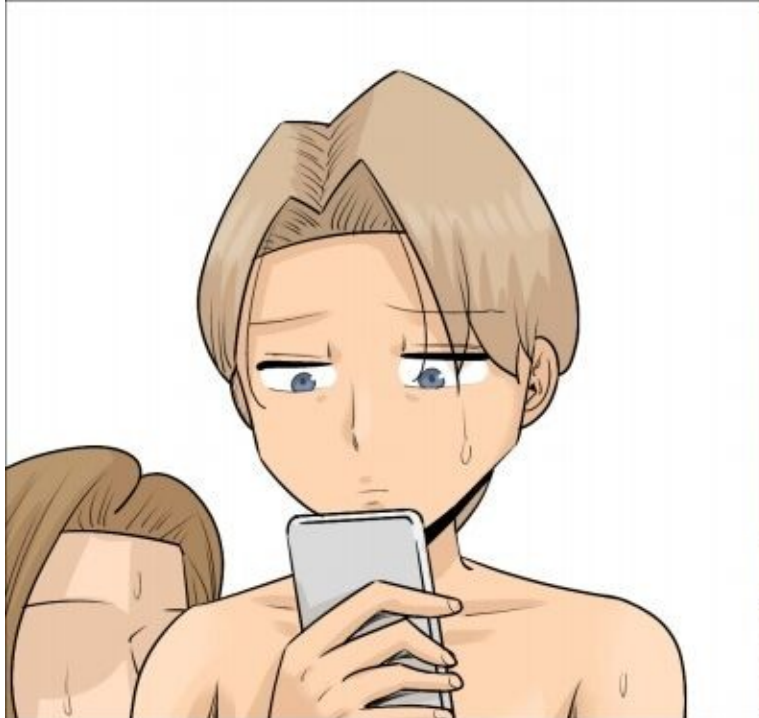
はあ

はあ

やっ…やですよっ…そんなの…
これっはっ…あくまで…値上げた家賃分を
返済するための行為ですからっ…







ご購入ありがとうございます
ございます！
他の同人誌も
ご一読よろしくね！

ピクシブ、ツイッター、
シエンでイラスト投稿
やっています！

